

「1. だれもが安心して住みたくなる総社・一人ひとりの人生をサポートする（子育て，健康・医療，高齢者福祉，障がい者・児福祉，ひきこもり支援）」を選択した方の理由

【子育て】

○希望の保育園に入れたい。人口は増えているが保育園（保育士）が不足している。

○社会全体に少子高齢化が進んでいて，社会を支える土台となる人員が減少していると思っている。支える力がなくなれば住みやすいまちづくりは実現できると思えないので子育て，教育に力を入れてほしい。

○子育て支援が充実していることで，総社に引っ越してくる人が増え，より活動が活発になると考えるため。

○子育て中なので，子どもたちが住みやすく，安心して子育てできる環境を作りたいと思ったから。

○総社市の人口が増加しているため，これまで同様のサポートが受けられなくなっているのではないかと。例えば，総社東小学校の学童は定員オーバーのため，去年は週一回強制的に休まないといけなくなり，子どもの預け先がなく困った。他の学区でも同様に預けられないケースがあるようです。

○子育てに関するさらなる支援を今後期待しているため。

【健康・医療】

○生まれてから，大人になり，結婚し，子育てし，老いていく過程がひとつの輪になるような仕組みが理想だから。大きな病気をした時，現状，倉敷や岡山にどうしても頼らざるをえないから。

○市内に総合病院がない。今は倉敷・岡山に出かけなければならないので、遠方で緊急時の対応に時間がかかる。

○家族の健康と高齢化に関する不安が大きいため、医療機関の充実を希望する（レディースクリニックが少ない）。

○人間は心と体が健康でいなければ色々なことができなくなるから。

【高齢者福祉】

○地域全体が高齢となり、何かのときには命の保障が不安となる。助け合うこともできなくなるのではないかと不安。

○高齢者が多くなる近年、一人暮らしの人が多くなります。楽しい人生を送るためにもサポートが必要と思います。

○自分が高齢者だから、動けなくなったときに手を差し伸べてくれる社会であってほしい。

○県内で人口が増加している稀な総社市ではあるが、それでも周辺部だけでなく中心エリアにおいてさえ高齢化は着実に進んでいる。特に周辺部では、元気で車の運転ができるうちは良いが、一人暮らしの高齢者の状況などを見ていると、高齢者への支援・サポートがまだまだ足りていないと感じる。

【障がい者・児福祉】

○子どもが障がい者なのでもう少しサポートを頑張ってほしいと思います。

○障がい児の親として障がい児本人のこれからの将来が住みやすい環境になってもらいたい。

○障がい者雇用に力を入れてくださっていることはありがたいと思っています。でも、障がい者の働ける場所はまだまだ不足しています。安心して働ける多様な事業所の開設など、考えていただきたいです。

【ひきこもり支援】

○ひきこもり支援は引き続き、心の拠り所として、更に社会にとけ込むためのステップとしてより一層発展を願います。

○これからの時代に障がい者や高齢者だけでなくひきこもりへの支援などは必須と思うから。

【その他】

○地区に空き家が増えて一人、又は高齢者のみの世帯が多い。10年後が心配。子ども、若い人が少ない。

○自分の人生の大半をこの総社で過ごしてきたのだから、これからも今まで以上に住みやすい安心・安全な所であってほしい。

○田舎でも良い所がある。子どもたちが自然と触れ合い学べること。

○年を取って一番大切なことはどんな人も幸せに暮らせること。特にサポートのいる人たちが幸せに暮らせるような市政が大切と思える。

○これからの時代を担う子どもたちが健やかに成長できるように、お手本となる大人が多いまちに、そして子どもたちを育てる親世代への応援が強いまちに成長することを期待しています。

○社会的に弱い立場にある人に優しい社会であってほしいと思うから。そのような人に福祉が行き届く総社市なら安心してずっと住み続けられるから。

「2. だれもが安心して住みたくなる総社・生活をどんどん便利にする（住宅・都市基盤・公共交通など，移住・定住促進）」を選択した方の理由

【住宅・都市基盤・公共交通など】

○公共交通機関がなさすぎて車がないと仕事もできない。道路も狭いし自転車で移動しづらい。

○障がい者用の市営住宅がない。市営住宅自体が古い。

○川西と川東との生活の利便性に格差がある。

○総社市は土地が安い所が多いです。家も最近たくさん建っているのを見かけます。人口も少しずつですが増えているみたいで、とても良いことだと思います。そこで個人事業をしたい人もいると思うのですが、いざ開業しようとして市街化調整区域が障害になってくる場合があります。いつかは開業したい！と思っ
ていても意外と知らない人も多く、そこが不便に感じます。

【移住・定住促進】

○空き家が増えてきており、その空き家対策についての政策を積極的に推奨してほしい。

○総社市内でも交通面・人口で地域格差があるから。空き地，空き家が目立つから。

【その他】

○これから仕事を退職し地元の生活を楽しみたい。地域の行事に参加し生きがいを持ちたい。学べる機会，講演などへ参加，人との交流をもちたい。

「3. だれもが安心して住みたくなる総社・市民の安全を守り抜く（防災・減災・消防，防犯・交通安全・消費者保護，復興，自然・環境，感染症対策）」を選択した方の理由

【防災・減災・消防】

- 自然災害発生リスクの軽減。
- 西日本豪雨を経験したからこそ，これから来ると言われている南海トラフではしっかりした取組ができると思うから。
- 毎年のように各地で災害があり，3年前の経験から総社も例外でないことが不安であるから。
- 異常気象が年々ひどくなるなか，洪水被害が特に心配です。災害のない住みよい総社を望みます。

【防犯・交通安全・消費者保護】

- 街灯が少ないと思う地域があると感じた。
- いくら街が発展しても治安が悪くなれば街の魅力は落ちていくと思う。

【復興】

- 西日本豪雨災害からまだ復興できていないところもあるので，力を入れてほしいと思う。

【自然・環境】

- 人の心に潤いを与えてくれる，総社吉備の自然環境を大切に守っていただきたい。

○生活が便利になるのもありがたいが、自然や環境を破壊しないようにしてほしい。総社市は自然が多いのも魅力の一つだと思うので。

【感染症対策】

○コロナ収束後の経済・市場の早期復興を願うため。

【その他】

○災害を身近に感じるようになったので、防災や感染症対策等の面で安全を守り抜くことにいっそう力を注いでほしいから。

○有害動物（サル）の駆除対策。

「4. だれもが安心して働きたくなる総社（雇用，企業誘致・商工業，農林業）」を選択した方の理由

【雇用】

○総社市民が総社で働き総社に税金をおとしてほしい。

○子どもたちが大きくなったとき，就職先がたくさんあったほうが，若者も総社に定着していいと思うので。

○子ども（世代替り）が成長したときに，総社で安定的に働ける環境整備が重要と考えています。

【企業誘致・商工業】

○少子高齢化社会が進んでいく中，働く世代を増やしていくことが大切で，そのためには企業誘致を積極的に進めていくべきです。

【農林業】

○無駄な休耕田や雑草の放置された土地が多く，市の取組としてこうした田畑を有効利用していただき，結果として農業の活性化を期待したいから。

【その他】

○ずっと住み続けたいと親世代は考えるが，子世代が生活していくことを考えると今の総社市では選択肢に限りがあるように感じるから。

「5. だれもが安心して学びたくなる総社（学校・幼児教育，家庭・地域教育，スポーツ・文化・生涯学習，人権教育・青少年健全育成）」を選択した方の理由

【学校・幼児教育】

○これからを担う子どもたちがのびのびと元気に学べる環境にしていけるのが総社だと思うので，今後も子育て世代を応援してくれる市であり続けていただきたいと思います。

○総社市の人口が増えている中で，転居以前は市外に住まれていた方も沢山いると思う。また，外国籍の方も増えている。クラス数や子どもの数が増えていくにつれてやっぱり子どもたち一人ひとりが安心して学び育っていける環境，多様性を認めていける考え方を培うこと，教育大綱にもある総社を愛する子どもを育てることが将来の総社市に住みたいと思う人を増やし総社をよくしていくことに繋がると思うので。

○総社の今を未来に引き継ぎ，担っていくためにも，幼少期の教育(人とのかわり含む)がとても重要であると考えているため。

【スポーツ・文化・生涯学習】

○若い人が総社で教育を受けて育ち，総社での学校生活やスポーツ環境などがよかったと感じると，将来総社で子育てをしたいと思ってもらえるかと思いません。

【人権教育・青少年健全育成】

○子どものみならず住民一人ひとりが幅広い知識を身につけることで地域の結びつきが強くなったり子どもや高齢者など弱者に対して関心が向いたり，結果みんなが住みやすいまちに結びつくかと思ったため。

「6. だれもが安心して集いたくなる総社（市民参加，広域連携，市役所・公共施設，魅力発信）」を選択した方の理由

【市役所・公共施設】

○公共施設での市職員のみよりよい。事務的でなく市民に飛び込んできてもらえるような体制づくりを望むため。

○個人番号カードを使って、コンビニ受け取りができる等、窓口対応にこだわらないやり方があっても良いのではないかと。

【魅力発信】

○総社に住んでいて、色々な旬の野菜や果物をいつも買いたいと思いますが、数か所のみであまり充実しているとは思えないからです。総社の名産品やチュッピーのようなキャラクターグッズ、デニムマスクなども買えたり、安価で安心の農産物がいつでも買えるような総社らしい大型の市場のようなものがあれば、総社の目玉ともなると思いました。

「7. だれもが安心して訪れたくなる総社（観光）」を選択した方の理由

【観光】

○街にお金をおとしてもらうことで地域が潤い雇用が増え賃金も増え，子どもたちも多くなる。そして財政も潤うと思います。

○古代遺跡巡りコースとか，鬼の城コースとか(昔山の上から板倉の辺が海辺だった頃は敵が攻めてくるのが見えたらしい)雪舟コースとか考えてみてほしいです。折角ある物をもっと魅力ある物にしていきたいです。